

●感想を漢字2～4文字で表し、その表現の理由を記載してください。

感謝	食に関わるようなことを学んでいるけど、知らなかったことも知ることができたのでありがたいから。
良かったです。	食育、教育、すべて学ぶことができました。
構築	若い人たちの考えが昔と異なってきていると知り、自分を含め若い世代の食環境を改めて作っていく必要があると感じました。
食、感、考、体	自分の体と食について、感じて考えることがたくさんできました。
食育大事	食育は大事だなと思ったから。
再認識	食事の大切さは分かっていたつもりだったが、今日改めて食事の必要さを分かることができたため。
食教訓	今日の講演は、私にとって食についての教訓になったと感じました。医から食、食から農、農から環境を顧み、日々の食に取り込みたいと思います。
食事大事	食事を大切にすることが、自分・家族を大切にすることだから。
最高	落語も交えるなどして、飽きる事もなく、学びになる内容だったため。
実践	大学生の頃、遊興費のために食費を削りました。でもたくさん食べたいので自炊を始め、今では家族の食事も作っています。
身土不二	その土地でとれる「食」に合わせて、私たちが存在しているということを改めて認識しました。
感謝	このワークショップに参加し、自分の食生活について振り返るととても良いきっかけになったため。
感謝	食について、無意識のうちに軽視してしまっていたのに気づきました。食は様々な物、人と繋がっていて、それらへの感謝の気持ちを改めて思い出すことができました。
予知能力	私は18歳ですが、実家にいるため食についてはあまり知識がありません。なので、今後の事を考え予知していかないといけないと思いました。
感謝	食につながる全てのものに感謝して生きていきたい。
未来	将来自分が一人暮らしをしたとき、どのような食生活を送っていきたいか考えることができたから。
食生活	食の大切さなどの内容が多かったから。
食性生	一番わからんようですごく意味のある言葉だったから。
伝承	何が必要か、人生で大切なものを実践し、伝えていく必要がある。
未来再生	今気付けば・・・。若者だけでに背負わせてよいのか？私たちも支えます！頑張ろう！！
再確認	食の認識の軸を改めて見つめなおせました。

●今後の参考にさせていただきますので「次世代を担う若者たちの未来にとって大事なことを、若者に伝えるようにするにはどうしたら良いか」ご意見をお聞かせください。

誰でも気軽に参加できるように、楽しい感じでSNSを通じて知れるようなイベントがもっとあると良いと思いました。

このようなセミナーを草の根的に参加型でハードルを下げて親子調理など

インターネットの活用

「弁当の日」のように、半ば強制的に参加するプログラムが必要と思います。

SNSを活用する。

今日の内容で、大変伝わりました。

学ぶ機会を増やすことだと思います。学校教育だけでなく今日のようなセミナーなども多くなると良いと思います。

YouTube配信

積極的なワークショップ、弁当の日の良さを、高校・大学生をメインに行う。

将来の自分の家族のために、まずは自らの食事についてよく考えることが出来るような教育が必要かと思っています。

医・食・農・環境は、一体として考える。そのために具体的に動くこと。身近に出来ることから実践していくことを一緒に共有しながら、次世代の学びへつなげていく。

誰でも気軽に参加できるように、楽しい感じでSNSを通じて知れるようなイベントがもっとあると良いと思いました。

学校などで、このような講話があるといいと思う。体験する機会をつくる。

学校などの授業の中で、みんなで食育に取り組む機会をつくる。

私自身どの食材をどの調理に使えばよいかなど、知っているものが少ないと思いました。その機会を増やしたらと思います。

様々な分野を活用して、情報を発信していく。

学校で活動を頻繁にしたり、インターネットを利用する。

弁当の日を多くしたらいい。

インスタントラーメンなどは、悪い食べものじゃないけど、食べすぎも良くない。

学校現場で全員が取り組めるしくみをつくる。

今日参加した若者には伝わったと思います。参加者はラッキー!

教育改革(食と農)を軸とするべき。予算をたくさん。

●食育のセミナーで取り扱ってほしいテーマ

食育について、もっと深く(具体的に)

「食と農」について

料理

食材などを使ったもの

弁当の日

次回も同様に!

このままでいいと思います。

●食育のセミナーで講演をしてほしい方がいれば教えてください。

吉田俊道先生(命の循環)

佐藤弘様(2)

●食育についての期待や課題感があれば教えてください。

落語に興味があり参加しましたが、思わぬ副産物をいただきました。金太郎さん感謝です。

誰もが自分が食べたいと思ったものを作り、食べることができますように。

一歩ずつしっかりやるしかない。楽しみながら。

●ワークショップの評価

大変満足	満足	普通	不満	大変不満
14	7	0	0	0

●食育への意識

かなり高 まった	高まった	あまり変わ らなかった		
12	9	0		

～ ご参加いただきまして、ありがとうございました。 ～